

また不祥事

出先機関責任者が18回も遅刻

印西市は3月9日、遅刻を18回繰り返したとして、市教育出先機関の男性責任者(60)を、戒告処分にしたと発表した。

市人事課によると、男性責任者は、2022年4月から12月までの間に計18回にわたって数分から12分の遅刻を繰り返した。遅刻時に必要な休暇の決裁を怠っていたという。

同課によると、職員が遅刻した際は時間単位で休暇を届け出るルールで、遅刻すればするほど職員が利用できる有給休暇日数が減る仕組み。

市の調査に対し男性責任者は「数分の遅刻で、自分の認識が甘かった。反省している」と認めているという。

市は男性責任者の管理監督職にあたる、教育部の50代課長にも文書で厳重注意処分を行った。

男性責任者の詳しい所属先について同課は「通報者保護のために詳しい公表は控える」としている。

大木弘教育長は「部下を管理監督すべき立場の職員が、自ら遅刻を繰り返したことは市民の信頼を損なうものであり、公務員としてあってはならない違反行為」とのコメントを発表した。

市職員の不祥事を巡っては、昨年5月4日夜に宮城県仙台市内で知人女性を殴ったとして、市教育委員会生涯学習課の男性職員(当時52)が宮城県警に逮捕される事件が起きている。本紙2022年6月7月号で既報。

男性責任者の詳しい所属先について同課は「通報者保護のために詳しい公表は控える」としている。

大木弘教育長は「部下を管理監督すべき立場の職員が、自ら遅刻を繰り返したことは市民の信頼を損なうものであり、公務員としてあってはならない違反行為」とのコメントを発表した。

市職員の不祥事を巡っては、昨年5月4日夜に宮城県仙台市内で知人女性を殴ったとして、市教育委員会生涯学習課の男性職員(当時52)が宮城県警に逮捕される事件が起きている。本紙2022年6月7月号で既報。

自衛隊入隊・入校予定者激励会が開催

印西市自衛隊協力会が主催する、2022年度の印西市自衛隊入隊・入校予定者激励会が3月11日、同市大森の市文化ホール多目的室で開かれた。

この日は東日本大震災から12年目ということで、出席者らは開式前に、震災犠牲者に向けて約1分間の黙とうを捧げた。

中澤俊介・印西市議長は長や自衛隊関係者らの来賓が見守る中で、新しく自衛



写真1 入隊・入校予定者代表が謝辞を述べている様子。

隊に入隊・入校予定者10人の配属先が紹介された。

来賓あいさつで、中澤議長は「今後皆さまが担う国防はもとより、災害派遣、国際協力などいろいろな任務があると思います。どうか健康にはくれぐれもご留意ください。皆さまの活躍を印西市民みんながバックアップしていきたい」とあいさつした。

印西市出身の先輩自衛隊員は祝辞で「辛い事や苦しい事、もちろん楽しい事もたくさんあると思います。自分にとってかけがえのない思い出になりました」と入隊後の日々を振り返り、後輩たちの今後の活躍に期待を寄せた。

入隊・入校予定者代表が謝辞で「私たちは国民から期待されている自衛隊に入隊できる事を誇りに思うとともに、先輩方が築き上げてきた自衛隊への信頼を損なうことがないように精進していきます」と、入隊への決意を述べた。

入隊・入校予定者代表が謝辞で「私たちは国民から期待されている自衛隊に入隊できる事を誇りに思うとともに、先輩方が築き上げてきた自衛隊への信頼を損なうことがないように精進していきます」と、入隊への決意を述べた。

入隊・入校予定者代表が謝辞で「私たちは国民から期待されている自衛隊に入隊できる事を誇りに思うとともに、先輩方が築き上げてきた自衛隊への信頼を損なうことがないように精進していきます」と、入隊への決意を述べた。

印西市内の中学校で卒業式



祝卒業証書授与式。マスク姿で合唱する卒業生たち。

4年ぶり対面で開催

印西市内の市立中学校9校で3月10日、卒業式が行われた。このうち同市大森の市立印西中学校では、4年ぶりに全校生徒が行われ、卒業生94人が在校生や保護者らに見守られ卒業の門出を迎えた。

式では全校生徒の参列が最優先事項のため、卒業生は卒業証書授与などの限られた場面でのみマスクを外し、それ以外はマスクを着けたままで式に臨んだ。

卒業生代表が答辞で「異例づくしの私たちの中学校

生活が暮を開けた」と、コロナ禍で翻弄された日々を振り返りつつ、中学3年生として過ごした1年間を「この1年間は私が生きてきた15年の中で最高の1年でした」と語った。

参加者たちと一緒にパークゴルフをする、中澤俊介・印西市議長(中央)

ヘア競技市民パークゴルフ大会が開催

印西市泉野の泉公園パークゴルフ場で3月15日、ヘア競技パークゴルフ大会が開かれ、印西市パークゴルフ協会の選手や一般市民ら約50人が参加して、プレーを楽しんだ。

開会式では、中澤俊介・印西市議長が「お互いに健康増進、元氣はつらつといいプレーをしたいと思えます」とあいさつ。松本尚衆議院議員事務所秘書が、松本議員から託されたメッセージを代読した。

会場は晴天に恵まれ、参

加者らはヘアを組んでプレーに臨み、時折「ナイスショット」や「あー、外れちゃった」などの声が聞かれた。一緒にコースを回った中澤議長は「思ったより難しい」と述べつつも、参加者たちと一緒に心地良い汗を流していた。

競技の結果、一方井正義さん(小林地区)・飯田幸子さん(浦幡地区)組が優勝した。ホールインワンは佐藤芳男さん(木刈地区)1人だけだった。

「上位入賞者は利根新報WEB版に掲載します」

みらい 自立訓練(生活訓練)事業所 ONE TEAM

ひきこもり・障がい者の方が、「自分らしさ」を見つける一歩をお手伝いします!

ご家族の方のみでのお問い合わせや見学も可能です!

☎0476-33-7574

〒270-1335 千葉県印西市原1-2 BIGHOP ガーデンモール印西

みらいONETEAMの5つの特徴

- 生活・社会スキル: 暮らすために必要なスキルを学ぶ
- 心と身体の健康管理: まずは自分を「知る」ことから
- コミュニケーション: 対人関係のルールやマナーを学ぶ
- e-sports: 「好き」をきっかけに社会とつながる
- 工賃作業: 「目標に」合わせた作業訓練

見学・体験 受付中!!